

週刊

こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎(752)0453 植田 進 ☎(487)9754
いはら 忠 ☎(488)7207

発行
日本共産党
八千代市議会議員団
八千代市大和田新田
312-5
☎(483)1151

「戦争立法」許すなのシュプレヒコールが響き渡る

5月1日八千代メーデーに、日本共産党3名の市議団も集会とデモ行進に参加しました。昨年の八千代市メーデーに続く2回目の集会となりました。

このメーデーには、100名を超える参加者があり、来賓として日本共産党市議団から連帯の挨拶をしました。各労組・団体など10組織から、「戦争立法」許すなの決意とあいさつが行われました。集会後、八千代台駅東口商店街などパレードを行いました。



八千代メーデー

市内5カ所で、憲法記念日宣伝行動

68回目の憲法記念日を迎えた5月3日、日本共産党市議団は、自衛隊官舎前（八千代台北）を含む駅頭など5カ所で訴えました。緑が丘駅では、日本共産党の県青年学生対策責任者の上野ひろつぐが訴えました。

今年の憲法記念日は「日本の平和と国のあり方が問われる」緊迫した情勢のもとで迎えました。

安倍首相は、日米新ガイドラインを国会への提出もなく、アメリカで「戦争立法」成立の約束をしてしまいました。また、「海外で戦争する国」につくりかえるための「戦争立法」を5月中旬にも国会へ提出し、8月までに力強く押し通そうとしています。

しかし、国民の多数が反対の声を上げています。

■ 5月2日付けの朝日新聞では、

憲法改正 賛成 43% 反対 48%

憲法9条 変える 29% 変えない 63%

以上のように、国民の多数が改正に反対、しかも女性だけに限ると憲法9条の改正に反対は、69%に達しています。



憲法記念日宣伝行動

「国民主権」「恒久平和」「基本的人権」の尊重を原則とした憲法を守り抜くことは、後世に伝えるべき日本の宝です。

日本共産党は憲法全文を含む全条項を守り、平和的民主的諸条項の完全実施を目指す立場で奮闘していきます。「戦争立法」ストップの1点での共同を広げ、憲法破壊の企てを阻止するため全力でがんばります。